

別紙

学部	学科	年次	氏名	今後の抱負等
工学部	工学科	4	匿名希望	<p>寄附者様の経済的支援のおかげで、私は勉学・研究に集中できる環境を手に入れることができます。本当にありがとうございます。</p> <p>今後の抱負として、大学院に進級し、より高度な研究を行い、今回受けた支援を社会に還元できるように日々邁進していくつもりです。具体的に、私は電気を学んでいる学生であるので、持続可能な社会の実現のために今の研究を進めていきたいと考えています。</p>
工学部	工学科	4	匿名希望	<p>御寄附者の皆様、御寄付いただき本当にありがとうございます。</p> <p>現在、新型コロナウイルスの影響でアルバイト先も時短営業でお金を稼ぐことが難しくなっています。</p> <p>そんな中、このようなご寄附を頂き、本当にありがとうございます。</p> <p>今後の講義や研究活動も、今まで以上に一所懸命に取り組み、沖縄や日本を引っ張れるリーダーになります。</p> <p>本当にありがとうございました！</p>
工学部	工学科	4	匿名希望	<p>この度は、学資金支援事業に応募させて頂きました。</p> <p>コロナ禍が続き、我々学生のみならず多くの方々が大変な時期を過ごされていると思います。</p> <p>私の父は、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入も大きく減りました。これにより、私の進学に必要な授業料や教材費などを支払うことが困難な状況となっています。</p> <p>そのため、本事業を活用して学業を継続したいと思い、申請いたしました。</p> <p>今後も学業を修めると共に、大学生生活を実り多いものにしていきたいと思っています。支援をくださった有志の方々への感謝の気持ちと、今後も多くの学生が学業に専念できるように、学資金事業の存続を期待しております。</p>
工学部	工学科	4	T.M	<p>この度は、ありがとうございます。</p> <p>私は今、大学院進学に向けて、受験勉強を頑張っています。また、卒業論文の発表に向けても頑張っています。</p> <p>今後の抱負として、無事に大学院に合格することができれば、学部の卒論を発展させた、より高度な研究を行っていきます。</p> <p>1日1日を大切に勉強していきたいと思っています。</p>
工学部	工学科	3	R.H	<p>今回、学資金の支援をしてくださり、ありがとうございます。</p> <p>新型コロナウイルスの影響で収入が大きく減っている中、アルバイトを掛け持ちし、学業との両立が厳しい状況でした。</p>

別紙

				<p>この支援金を有効に使って、これから学業に専念していきます。</p> <p>また、自分の夢を叶え、社会に貢献していくことで恩返ししていきます。</p> <p>本当にありがとうございました。</p>
工学部	工学科	2	匿名希望	<p>今回、本奨学金に採用していただき大変感謝致します。本奨学金は主に教科書代（参考書代）などに使わせていただくつもりです。</p> <p>これまで以上に学問に励み、参考書を使用して自分が学んでいく専門分野を深く追求していきます。</p>
工学部	工学科	2	M.T	<p>この度は「経済的理由による学資金支援事業」への申請を通していただきありがとうございます。</p> <p>様々な方からの支援だということを忘れず、今後も勉学に励みたいと思います。</p>
工学部	工学科	2	匿名希望	<p>今後の学業に繋がるようにがんばります。</p>
理工学研究科	情報工学専攻	2	匿名希望	<p>この度は、琉球大学修学支援基金に採用していただき、誠にありがとうございます。</p> <p>私は、教育工学に関する研究分野に興味があり、修士研究でもオンライン授業のリアルタイム型グループ活動を支援するシステムの開発をおこなっています。</p> <p>これまでの研究活動の面では、学会発表や授業実験を行い、多くの課題を視野を広げることができました。</p> <p>この夏では、本研究テーマ2回目の学会発表に挑む予定です。そして、参加者から得られた質問やコメントをもとに、さらなるシステムの開発と改善に役立てたいと考えています。最終的な研究成果では、教育指導の一助になればと考えています。</p> <p>私は、琉球大学就学支援基金によるご支援のおかげで、研究活動に全力を注ぐことができます。その点を忘れずに、ご期待を無駄にすることがないように、今後もより一層の努力をしてまいります。</p> <p>最後になりましたが、琉球大学修学支援基金にご支援くださった多くの方々へ心より感謝申し上げます。</p>
理工学研究科	環境建設工学専攻	2	X.C	<p>この度は、琉球大学修学支援基金奨学生に採用していただき、誠にありがとうございます。</p> <p>私は中国からの留学生です。中国の大学で、工程管理を学びました。大学卒業後、日本の建築文化に興味があり、専門プロを向上するため、日本に留学してきました。琉球大学の大学院に進学してから、沖縄県の生コンクリート温度に関する研究を行っています。沖縄県における生コンクリート温度の実態調査と温度予測手法を確立し、コンクリート品質向上</p>

別紙

			<p>に寄与することを目的とします。この研究がロジスティック回帰分析による生コンクリート温度の予測手法を確立できると思っています。</p> <p>今年は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、アルバイト先の時給も時間も減少され、収入減少により経済的困窮している事実です。この修学支援基金による学校の皆様からのご支援のおかげで、私の一部の生活ストレスを軽減でき、研究活動に全力を注ぐことができます。</p> <p>ご支援いただいているすべての方々に心からお礼申し上げます。研究目標に向かって更に精進していきたいと思えます。ありがとうございました。</p>
--	--	--	--